

令和2年度決算総括表

単位：円

	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	93,306,735,195	89,852,629,219	3,454,105,976
特別会計			
国民健康保険事業	16,721,869,661	16,507,058,890	214,810,771
後期高齢者医療	4,451,555,727	4,426,558,482	24,997,245
介護保険事業	14,344,795,102	13,908,925,508	435,869,594
下水道事業会計	4,366,771,050	3,862,457,707	767,024,000
資本的収入			767,024,000
資本的支出			1,446,374,547

令和2年度 各会計決算を認定

令和2年度各会計決算の認定議案は、9月定例会最終日に市長から提出され、その後これらの議案を審査するため、一般会計及び特別会計・下水道事業会計の各決算特別委員会を設置しました。一般会計は10月12日から14日まで、特別会計・下水道事業会計は10月15日に審査を行い、採決の結果、いずれの会計も認定すべきものと決定しました。

12月定例会初日の本会議では、津本裕子一般会計決算特別委員長と福室英俊特別会計・下水道事業会計決算特別委員長から審査報告が行われ、採決の結果、一般会計、国民健康保険事業特別会計は賛成多数で、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、下水道事業会計は全会一致でそれぞれ認定しました。

なお、本会議での一般会計決算に対する各会派の討論の要旨は以下のとおりです。

フォーラム小平 賛成

市民サービスを提供する姿勢は評価。おおむね適正な予算執行であったと判断

①産業拡大のため様々な事業展開を行っており、キヤッシュレス決済キャンペーンは大きく評価できるが、地方創生推進交付金の使い方等は公平性の観点から疑問が残る。②ふるさと納税での市外流出額が明らかとなり、今後、クラウドファンディングなどの積極的運用を望むほか、返礼品として追加された見守りサービスは利用がなく再検討すべきである。③保育園の待機児童数が都内ワースト3になったが、民間園の開設等を着実に引き続き待機児童問題の解消を求め、④多くの会派から要望があったエッセンシャルワーカーへの支援は非常に限定的で、検討状況等も明確ではなかった。議会で要望等が出ているものは経過も含め丁寧な報告を強く要望する。

市議会公明党 賛成

防災・防犯対策、環境政策、子育て支援等一定の評価ができる

①自治会の防犯カメラが1地域で設置完了したことや3人の女性消防団員の採用、②26の小・中学校の照明LED化、③子育て世代包括支援センターの開設や子育て支援アプリの開始、④こだいら健康ポイントの新規参加者の追加募集等は一定の評価をする。なお、歳出の削減が強調され、自主財源確保は積極性が感じられない。利用料等の見直しは議論再開の準備を強く望む。市職員の働き方について、適正配置も含め意識改革を早急に進めるべきである。子どもたちの支援は、保育園等の立場を酌み取り市主導での取組を求める。総合的な公共交通体系再構築は早急な取組を強く望む。委員会での総括質疑の市長答弁は不十分であり、今後の姿勢を考えてほしい。

政 和 会 反対

市民の生命、生活を守り抜くという姿勢が感じられなかった

①新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は公共施設のハード整備に多額の費用が使われた上、コロナ対策での財政調整基金の活用はあまりにも消極的であった。②ふるさと納税での市外流出額は約4億一千九百万円であり財源確保への工夫等が見られない。③地域経済支援について、複数回のキャンペーン実施は評価するが、誰もが利用しやすい手法も使うべきであった。④鈴木遺跡国指定史跡化の主だったPRが見られなかった。⑤自治会の防犯カメラ設置は初期費用のハードルが高く、補助率の見直しが必要である。⑥来庁を前提としたICT化等の取組ばかりでDX推進としては不十分であり、GIGAスクール構想もソフト面の整備が遅れている。

一般会計決算に対する 各会派の討論 (要旨)

一般会計決算に対する

まちづくり市民こだいら 反対

必要な支出もあったが、市民の声を反映していない事業が多い

①特別定額給付金やひとり親世帯臨時特別給付金等は、コロナ禍で影響を受ける市民を支援する必要な支出であったが、誰もが利用しやすい商工会の買い物券事業に比べ、利用者が限定されるキヤッシュレス決済事業に約3.4倍の費用が使われたことは公平性の観点から疑問が残る。②上水新町一丁目特別緑地保全地区用地購入等は小

一人会派の会 反対

計画的でない保育園増設や、コロナ対策の乏しさなどを指摘

①方針の検証が行われなまま計画的でない保育園増設をしており、様々な形態の子育て支援策を打ち出すべきである。②新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を本庁舎エレベーター改修等に使ったことは趣旨にそぐわない。また、キヤッシュレス決済事業は効果が曖昧な上、発生した予算超過の穴埋めのために教育費

生活者ネットワーク 賛成

市内経済の活性化や生活支援の施策等を評価

①方針の検証が行われなまま計画的でない保育園増設をしており、様々な形態の子育て支援策を打ち出すべきである。②新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を本庁舎エレベーター改修等に使ったことは趣旨にそぐわない。また、キヤッシュレス決済事業は効果が曖昧な上、発生した予算超過の穴埋めのために教育費

日本共産党小平市議団 賛成

福祉、子育て支援、防災事業などを評価

①児童養護施設等退所者支援給付金の給付や、介護施設等への衛生用品等購入費の補助は評価するが、PCR検査体制は足りておらず小平市PCR検査センター再開を強く要望する。②私立認可保育園を1園開設し待機児童対策を推進したことは評価するが、子どもの権利条約普及推進事業は廃止せず継続を要望する。③障害者グループホームの増設等は評価する。④被災者用備蓄の整備等は計画的に進められていたが、市内でのCO₂等への関心や取組への支援を強めることを要望する。⑤コミュニティタクシーは実証実験が終了した南西部地域の2ルートの運行を要望する。⑥男女協働参画推進事業は評価するが、ジェンダー平等の視点に基づく推進を要望する。

今後の市議会の日程(予定)

開会時刻

原則として午前9時

場 所

市役所7階

2月 1日(火) 総務委員会	3月 3日(木) 3月定例会本会議(一般質問)	3月18日(金) 広聴広報特別委員会
2月 2日(水) 生活文教委員会	3月 4日(金) 3月定例会本会議(一般質問)	3月23日(水) 幹事長会議(※3)
2月 3日(木) 厚生委員会(※1)	3月 8日(火) 予算特別委員会(一般会計)	3月24日(木) 議会運営委員会(※3)
2月 7日(月) 環境建設委員会	3月 9日(水) 予算特別委員会(一般会計)	3月29日(火) 3月定例会本会議(最終日)
2月 8日(火) 全員協議会	3月10日(木) 予算特別委員会(一般会計)	広聴広報特別委員会(※3)
2月14日(月) 請願・陳情締切り(午前中)(※2)	3月11日(金) 予算特別委員会(特別会計・下水道事業会計)	4月12日(火) 広聴広報特別委員会
2月18日(金) 幹事長会議(※3)	3月14日(月) 総務委員会	(※1) 当日は現地視察を予定しています。委員会の再開時間等につきましては、議会事務局にお問い合わせください。
2月22日(火) 議会運営委員会(※3)	3月15日(火) 生活文教委員会	(※2) 3月定例会初日上程の受付期限です。
2月28日(月) 3月定例会本会議(初日)	請願・陳情締切り(午前中)(※4)	(※3) 開会時刻については、議会事務局にお問い合わせください。
3月 1日(火) 3月定例会本会議(代表質問)	3月16日(水) 厚生委員会	(※4) 3月定例会最終日上程の受付期限です。
3月 2日(水) 3月定例会本会議(一般質問)	3月17日(木) 環境建設委員会	

日程、開会時刻等は変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。